

平成27年度 第1回CCC国際関係学グループ運営委員会 議事概要

I. 日 時：平成27年6月23日（火）10：00～12：00

II. 場 所：私立大学情報教育協会 事務局 会議室

III. 出席者：林委員、佐渡友委員、多賀委員、毛利委員
（事務局）井端事務局長、森下主幹

IV. 資料

- ・平成26年度第1回議事録概要
- ・公益社団法人私立大学情報教育協会 平成27年度事業計画書
- ・平成27年度委員名簿
 - ①平成27年国際関係学グループの活動計画
 - ②対話集会に関する検討事項(メモ)
 - ③参考 アクティブラーニング研究対話集会開催要項（案）

V. 議事内容

1. 平成27年度のCCC国際関係学グループ運営委員会の活動計画について

平成26年度の検討を踏まえ、平成27年度にアクティブ・ラーニングの研究対話集会を開催するため、開催要項の検討を行った。

対話集会開催について

- ・ 本年の秋までに単独で国際関係グループの対話集会を開催し、その後複数分野（政治、コミュニケーション関係学）等との合同の対話集会に取り組むことにした。
- ・ 本年度より国際基督教大学 毛利先生に委員として加わっていただき話題提供をお願いすることにした。

2. 対話集会の開催について

平成27年9月10日（木）14：00～16：00を開催日時とし、開催場所は委員から日本大学市ヶ谷キャンパス（通信教育部）を候補に調整することにした。

最終的な話題提供、運営方法はメール確認することにし、以下2件の話題提供を行うことにした。

(1) 開催趣旨説明とこれまでの研究の経緯説明 佐渡友委員

(2) 様々なアクティブ・ラーニングの取り組みに関する話題提供

①「初年次教育における学生の自主・主体性を育む工夫」

渡友 哲 氏（日本大学 法学部 教授）

②「国際関係学教育における対話・体験型授業」

（政策ディベート、ケース・メソッド、サービス・ラーニング）

毛利 勝彦 氏（国際基督教大学 教養学部 教授）

(3) 意見交換

教育改善モデル及び話題提供を題材に、アクティブ・ラーニングを効果的に進めるための意見

交換を行い、取り組みが十分達成されない要因、今後の改善点、教育効果を判定する基準・方法などの課題について議論する。

3. 次回の委員会

日時：平成 27 年 9 月 10 日（木）対話集会とすることにした。

場所：日本大学市ヶ谷キャンパスを候補に調整する。